

先日、放課後のはらっぱ展で二つのイベントが開催されました。出品作家が講師となり、参加者のみなさん、スタッフのみなさんと、はらっぱで思いっきりあそびました。

一つ目は、9月12日に開催された櫃田珠実さんによる「はらっぱのつまみぐい」。作品を見て感じたことをつまみぐいしてオリジナルの缶バッチを作ろうというものです。

珠実さんから簡単なレクチャーを受け、その後色鉛筆とバッチ用に丸く切った紙を持って展示室へ。みなさん、気になる作品や好きな作品を前にして、つまみぐいの開始です。



展示室でのつまみぐいに満足したら、作業スペースに戻り、水性ペンやクレヨンなどを使って、さらに描き足したり、新たに描いたりもしました。これぞっと思うものを二つ選んで、バッチにしていきます。



たくさんの素敵缶バッチができあがりました。



おまけ

缶バッチの制作見本として、珠実さんが用意してくれた、はらっぱ展出品作家のみなさんによるバッチ

です。どれが、どの作家さんによるものか分かるでしょうか。



二つ目は、9月20日に行った佐藤克久さんによる「放課後のはらっぱの放課後」。ガムテープを使って、はらっぱにいそがないきものを作りました。参加者数は約40名!! たくさんの方々に参加いただきました。

まずは、佐藤さんと一緒に展示室へ行って、作品を見ながら紹介をしてもらいます。



作業スペースに戻ったところで、佐藤さんから手順を教わり、さっそくガムテープを使った彫刻作りの

スタート!!



佐藤さんやスタッフにアドバイスをもらいながら、思い思いに制作をしています。



約1時間くらいかけて、それぞれはらっぱの仲間たちができあがりしました。出来上がった仲間を、はらっぱに見立てた展示台の上へ。



みんなすごいですっ!!

昆虫から動物から恐竜からなにか分からないものまで、素晴らしい作品が並びました。

おまけ2

出品作品の《フューチャー・ラウンジ》の中には、ガムテープで制作されたものが1つあるそうです。探してみてください。

はらっぱ展のイベントは、これだけではありません。10月18日（日）には名古屋市美術館で、【はらっぱ一日カフェ】名古屋市美術館の中にあるカフェ・ステラに出品作家の加藤美佳さん・安藤正子さんのレシピをもとに作った、特別メニューが登場!! また、櫃田珠実さんによる【はらっぱフォトバッチ、バッチゲー】や設楽知昭さんによる【幻灯会】が開催されます。ぜひご参加ください。詳しい内容は
こちらから

(RK)